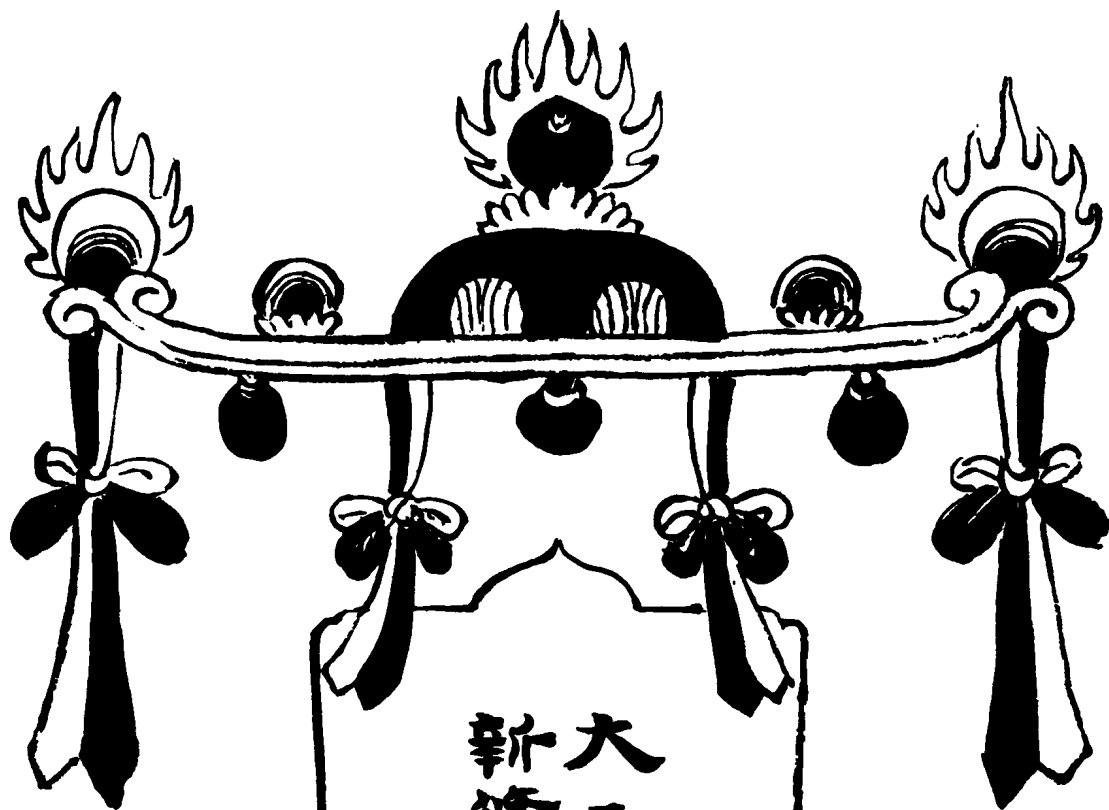




大正
新脩

大
藏
經



略 符 (Abbreviations)

- ㊦ 宋,元,明,三本 (The 'Three Editions' of the Sung, the Yuan and the Ming dynasties)
- ㊦ 宋本 (The 'Sung Edition' A. D. 1239)
 ㊦ 元本 (The 'Yuan Edition' A. D. 1290)
 ㊦ 明本 (The 'Ming Edition' A. D. 1601) } These Dates are subject to re-examination.
- ㊦ 正倉院聖語藏本(天平寫經) (The Tempyō Mss. [A.D. 729-] and the Chinese Mss. of the Sui [A.D.581-617] and Tang [A.D. 618-822] dynasties, belonging to the Imperial Treasure House Shōsō-in at Nara, specially called Shōgo zō)
- ㊦ 宮内省圖書寮本(舊宋本) (The Old Sung Edition [A. D. 1104-1148] belonging to the Library of the Imperial Household)
- ㊦ 大德寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Daitoku-ji')
- ㊦ 萬德寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Mantoku-ji')
- ㊦ 石山寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Ishiyama-dera')
- ㊦ 知恩院本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Chion-in')
- ㊦ 醍醐寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Daigo-ji')
- ＝ 作(異文……ニ作ル, 'Various reading')
- 例 得元明俱作相トスベキヲ得ニ相㊦㊦ (i. e. The Yuan and the Ming Editions read 相 for 得)
- － 無(異本ニ〔……〕無シ, 'Omit' 'diest')
- 例 宋元俱無心字トスベキヲ〔心〕一㊦㊦ (i. e. The Sung and the Yuan Editions omit 心)
- ＋ 有(異本ニ〔……〕有リ, 'add')
- 例 (a) 我下三本俱有時於彼遇值世尊七字トスベキヲ 我十(時於彼遇值世尊)㊦
 (i. e. The Three Editions add 時於彼遇值世尊 after 我)
- (b) 尊上三本俱有我時於彼遇值世七字トスベキヲ (我時於彼遇值世)十尊㊦
 (i. e. The Three Editions add 我時於彼遇值世 before 尊)
- * 下同(以下之ニ同シ, 上ニ同シ 'So below,' 'So above,' 'et passim,')
- 例 本文(Text) 世尊正 ㊦遊知
- 註 (Note) 遊三本俱作通下同トスベキヲ ㊦遊ニ通㊦* (i. e. The Three Editions read 通 for 遊, so also below)
- … 畧(字句省略, 'Letters or Sentences left out,' 'down to')
- 例 (a) 彼依此處觀覺興衰八字トスベキヲ (彼依…興衰)八字(i. e. 'From 彼依 down to 興衰, eight letters.')
- (b) 彼依乃至興衰八字トスベキヲ (彼依…興衰)八字(i. e. From 彼依 down to 興衰, eight letters.')
- (c) 已上三本俱無彼依乃至興衰八字トスベキヲ〔彼依…興衰〕八字一㊦ (i. e. 'From 彼依 down to 興衰, eight letters are left out in the Three Editions.')
- ㊦ 異同(卷品ノ同異, 'Various division'), (文章ノ出入, 'Various sentence')

略 符 (Abbreviations)

- ㊦ 宋,元,明,三本 (The 'Three Editions' of the Sung, the Yuan and the Ming dynasties)
- ㊦ 宋本 (The 'Sung Edition' A. D. 1239)
 ㊦ 元本 (The 'Yuan Edition' A. D. 1290)
 ㊦ 明本 (The 'Ming Edition' A. D. 1601)
 ㊦ 麗本 (The 'Kao-Li Edition' A.D.1151) } These Dates are subject to re-examination.
- ㊦ 正倉院寶篋藏本(天平寫經) (The Tempyō Mss. [A.D. 729-] and the Chinese Mss. of the Sui [A.D.581-617] and Tang [A.D. 618-822] dynasties, belonging to the Imperial Treasure House Shōsō-in at Nara, specially called Shōgo-zō)
- ㊦ 宮内省圖書寮本(舊宋本) (The Old Sung Edition [A. D. 1104-1148] belonging to the Library of the Imperial Household)
- ㊦ 大徳寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Daitoku-ji')
- ㊦ 萬徳寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Mantoku-ji')
- ㊦ 石山寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Ishiyama-dera')
- ㊦ 知恩院本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Chion-in')
- ㊦ 醍醐寺本 (The Tempyō Mss. of the monastery 'Daigo-ji')
- ㊦ 仁和寺藏本 (Ninaji Mss. by Kūkai and others. C. 800. A.D.)
- ㊦ 中村不折氏藏本 (Mr. Nakamura's Mss. from Tun-huang)
- 二 作(異文……ニ作ル, 'Various reading')
- 例 得元明俱作相トスベキヲ得ニ相㊦㊦ (i. e. The Yuan and the Ming Editions read 相 for 得)
- 一 無(異本ニ……)無シ, 'Omit' 'diest')
- 例 宋元俱無心字トスベキヲ〔心〕—㊦㊦ (i. e. The Sung and the Yuan Editions omit 心.)
- 十 有(異本ニ……)有リ, 'add')
- 例 (a) 我下三本俱有時於彼過值世尊七字トスベキヲ 我十(時於彼過值世尊)㊦
 (i. e. The Three Editions add 時於彼過值世尊 after 我)
- (b) 尊上三本俱有我時於彼過值世七字トスベキヲ (我時於彼過值世)十尊㊦
 (i. e. The Three Editions add 我時於彼過值世 before 尊)
- * 下同(以下之ニ同シ, 上ニ同シ 'So below,' 'So above,' 'et passim,')
- 例 本文(Text) 世尊正 ㊦遊知
- 註 (Note) 遊三本俱作遍下同トスベキヲ ㊦遊ニ遍㊦* (i. e. The Three Editions read 遍 for 遊, so also below)
- … 略(字句省略, 'Letters or Sentences left out,' 'down to')
- 例 (a) 彼依此處觀覺興衰八字トスベキヲ (彼依…興衰)八字(i. e. 'From 彼依 down to 興衰, eight letters.')
- (b) 彼依乃至興衰八字トスベキヲ (彼依…興衰)八字(i. e. From 彼依 down to 興衰, eight letters.')
- (c) 已上三本俱無彼依乃至興衰八字トスベキヲ〔彼依…興衰〕八字—㊦ (i. e. 'From 彼依 down to 興衰, eight letters are left out in the Three Editions.')
- ㊦ 異同(卷目ノ同異, 'Various division'), (文章ノ出入, 'Various sentence')

目次

三二〇 大寶積經(百二十卷).....唐 菩提流志譯.....一

(一)三律儀會(一).....二〇

(二)無邊莊嚴會(四七).....二〇

1 無上陀羅尼品(一五).....二〇

2 出離陀羅尼品(六).....三一

(三)密迹金剛力士會(密迹金剛力士經)(八一).....西晉竺法護譯.....四二

(四)淨居天子會(菩薩說夢經)(二一六).....西晉竺法護譯.....八〇

(五)無量壽如來會(七一八).....九一

(六)不動如來會(九一三).....一〇一

1 授記莊嚴品(二).....一〇七

2 佛剎功德莊嚴品(九).....一〇九

3 聲聞衆品(九).....一〇九

(七)被甲莊嚴會(三一五).....一三

(八)法界體性無分別會(法界體性無分別經)(三六二).....梁 曼陀羅譯.....一四三

(九)大乘十法會(十法經)(二八).....元魏 佛陀扇多譯.....一五一

(一〇)文殊師利普門會(元).....一五八

(一一)出現光明會(三一一).....一六八

(一二)菩薩藏會(大菩薩藏經)(三六五).....唐 玄奘 譯.....一九五

1 開化長者品(三).....一九五

2 金毘羅天受記品(三).....二〇三

3 試驗菩薩品(三).....二〇五

4 如來不思議性品(七一四).....二〇八

5 四無量品(四).....二二五

6 陀那波羅蜜多品(二).....二二八

3 清淨陀羅尼品(六七).....三三

4 菩薩衆品(二).....一〇七

5 涅槃功德品(三).....一〇九

6 往生因緣品(三).....一〇九

7 尸波羅蜜品(二一四).....二四二

8 犀底波羅蜜多品(四四).....二六一

9 毘利耶波羅蜜多品(四六).....二六四

10 靜慮波羅蜜多品(四九).....二八六

11 般若波羅蜜多品(五三).....二九四

12 大自在天授記品(五五).....三一五

唐 玄奘 譯

梁 曼陀羅 譯
元魏 佛陀扇多 譯

西晉 竺法護 譯
西晉 竺法護 譯

唐 菩提流志 譯

(三) 佛爲阿難說處胎會(佛爲難陀說出家人胎經二卷)(卷一)	唐 義淨譯	三三二
(四) 佛說入胎藏會(卷一)(卷二)	唐 實叉難陀譯	三三六
(五) 文殊師利授記會(文殊師利授記經)(卷一)(卷二)	北齊 那連提耶舍譯	三五二
(六) 菩薩見實會(菩薩見實經)(卷一)(卷二)		三五二
1 序品(卷一)		三五二
2 淨飯王詣佛品(卷一)		三五六
3 阿修羅王授記品(卷一)		三三八
4 本事品(卷一)		三六二
5 伽樓羅王授記品(卷一)		三六四
6 龍女授記品(卷一)		三六五
7 龍王授記品(卷一)		三六七
8 鳩槃荼授記品(卷一)		三六八
9 乾闥婆授記品(卷一)		三六九
10 夜叉授記品(卷一)		三七一
11 緊那羅授記品(卷一)		三七二
12 虛空行天授記品(卷一)		三七五
13 四天王授記品(卷一)		三七六
(七) 富樓那會(富樓那問經又名菩薩藏經)(卷一)(卷二)	後秦 鳩摩羅什譯	四三四
1 菩薩行品(卷一)		四三四
2 多聞品(卷一)		四三六
3 不退品(卷一)		四三七
4 具善根品(卷一)		四四三
(八) 護國菩薩會(護國菩薩經)(卷一)(卷二)	隋 闍那崛多譯	四五七
(九) 郁伽長者會(郁伽羅越問菩薩經)(卷一)(卷二)	曹魏 康僧鎧譯	四七二
(十) 無盡伏藏會(卷一)(卷二)		四八三
(十一) 授幻師跋陀羅記會(卷一)(卷二)		四八六
(十二) 大神變會(卷一)(卷二)		四九二
(十三) 摩訶迦葉會(大迦葉經)(卷一)(卷二)	元魏 月婆首那譯	五〇一
(十四) 優波離會(卷一)(卷二)		五一四
14 三十三天授記品(卷一)		三七七
15 夜摩天授記品(卷一)		三七八
16 兜率陀天授記品(卷一)		三七九
17 化樂天授記品(卷一)		三八一
18 他化自在天授記品(卷一)		三八二
19 諸梵天等授記品(卷一)		三八三
20 光音天得授記品(卷一)		三八五
21 遍淨天授記品(卷一)		三八七
22 廣果天授記品(卷一)		三八九
23 淨居天子讚偈品(卷一)(卷二)		三九四
24 遮羅迦波利婆羅闍迦外道品(卷一)		四一〇
25 六界差別品(卷一)(卷二)		四一四
26 四轉輪王品(卷一)(卷二)		四二六
5 神力品(卷一)		四三四
6 大悲品(卷一)		四四九
7 答難品(卷一)		四五〇
8 富樓那品(卷一)		四五四

(三)發勝志樂會(九一七)

(六)善臂菩薩會(善臂菩薩經)(二九一)

(七)善順菩薩會(二)

(八)勸授長者會(六)

(九)優陀延王會(七)

(十)妙慧童女會(六)

(十一)恒河上優婆夷會(六)

(十二)無畏德菩薩會(無畏德女經)(九一)

(十三)無垢施菩薩應辯會(無垢施菩薩分別應辯經)(一〇〇)

1 序品

2 聲聞品

3 菩薩品

(十四)功德寶花敷菩薩會(一〇一)

(十五)善德天子會(一〇二)

(十六)善住意天子會(大方等善住意天子所問經)(一〇三)

1 緣起品

2 開寶義品

3 文殊神變品

4 破魔品

5 菩薩身行品

(十七)阿闍世王子會(一〇四)

(十八)大乘方便會(大乘方便經)(一〇六—一〇八)

(十九)賢護長者會(移識經)(一〇九—一一〇)

(二十)淨信童女會(一一)

(二十一)彌勒菩薩問八法會(一一)

(二十二)彌勒菩薩所問會(彌勒菩薩所問經)(一一)

(二十三)普明菩薩會(古大寶積經)(一一)

(二十四)寶梁聚會(一一—一二)

1 沙門品

後秦鳩摩羅什譯

五二八

五三六

五四〇

五四三

五四七

五四九

五五〇

五五六

五六〇

五六四

五六六

五六八

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

4 菩薩行品

5 授記品

6 授記品

7 授記品

8 授記品

9 授記品

10 授記品

11 授記品

12 授記品

13 授記品

14 授記品

15 授記品

16 授記品

17 授記品

18 授記品

19 授記品

20 授記品

21 授記品

22 授記品

23 授記品

元魏佛陀扇多譯

西晉聶道真譯

達摩笈多譯

東晉竺難提譯

隋闍那崛多譯

失譯

北涼釋道龔譯

比丘品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

沙門品

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

五六九

Wt 143/01

3 旃陀羅品 (二三)

4 營事比丘品 (二三)

5 阿蘭若比丘品 (二三)

(四) 無盡慧菩薩會 (二三)

(五) 文殊說般若會 (二三)

(六) 寶髻菩薩會 (二三)

(七) 勝鬘夫人會 (二三)

(八) 廣博仙人會 (二三)

三二一 大方廣二戒經 (三卷) [No.310(1)]

三二二 佛說如來不思議祕密大乘經 (二十卷) [No.310(3)]

(一) 菩薩身密品 (一)

(二) 菩薩語密品 (二)

(三) 菩薩心密品 (三)

(四) 震吼音聲菩薩來會品 (四)

(五) 持國輪王先行品 (四)

(六) 菩提道品 (五)

(七) 如來身密不思議品 (六)

(八) 如來語密不思議品 (七)

(九) 如來心密不思議品 (八)

(十) 稱讚金剛手菩薩大祕密主功德品 (九)

(十一) 菩薩苦行超勝以受食緣成熟衆生品 (九)

(十二) 菩薩詣菩提場品 (十)

(十三) 降魔品 (十一)

三二三 阿闍佛國經 (二卷) [No.310(6)]

(一) 發意受慧品 (上)

(二) 阿闍佛利善快品 (上)

(三) 弟子學成品 (七)

6 乞食比丘品 (二三)

7 糞掃衣比丘品 (二三)

桑 曼陀羅仙譯

西晉竺法護譯

北涼曇無讖譯

宋法護譯

北涼曇無讖譯

宋法護譯

北涼曇無讖譯

宋法護譯

(一) 轉法輪品 (一一)

(二) 所緣品 (一二)

(三) 金剛手菩薩大祕密主授記品 (一二)

(四) 無二無說品 (一二)

(五) 入曠野大城受食品 (一二)

(六) 護世品 (一二)

(七) 去來品 (一三)

(八) 勇力菩薩先行品 (一四)

(九) 阿闍世王問答品 (一五)

(十) 賢王天子品 (一六)

(十一) 總持功德讚說譬喻無盡品 (一六)

(十二) 囑累正法品 (一七)

後漢支婁迦讖譯

(一) 諸菩薩學成品 (下)

(二) 佛般泥洹品 (下)

三四 佛說大乘十法經 (一卷) [No.310(90)] 梁 僧伽婆羅譯 七六四

三五 佛說普門品經 (一卷) [No.310(10)] 西晉竺法護譯 七七〇

三六 佛說大乘菩薩藏正法經 (四十卷) [No.310(121)] 宋 法護等譯 七八一

(一) 長者賢護品 (一一) 七八一

(二) 無怖夜叉品 (三) 七八五

(三) 菩薩觀察品 (六) 七九二

(四) 如來不思議品 (七一) 七九五

(五) 慈悲喜捨品 (一一) 八一九

(六) 布施波羅蜜多品 (一一) 八二二

(七) 持戒波羅蜜多品 (八一) 八二四

(八) 忍辱波羅蜜多品 (三一) 八四一

(九) 精進波羅蜜多品 (三一) 八四二

(十) 禪定波羅蜜多品 (三一) 八六三

(十一) 勝慧波羅蜜多品 (三一) 八六八

三七 佛說胞胎經 (一卷) [No.310(13)] 西晉竺法護譯 八八六

三八 文殊師利佛土嚴淨經 (二卷) [No.310(15),319] 西晉竺法護譯 八九〇

三九 大聖文殊師利菩薩佛利功德莊嚴經 (三卷) [No.310(15),318] 唐 不空譯 九〇二

四〇 父子合集經 (二十卷) [No.310(16)] 宋 日稱等譯 九一九

(一) 淨飯王始發信心品 (一一) 九一九

(二) 王詣佛所品 (二) 九二四

(三) 淨飯王致禮如來品 (三) 九二五

(四) 阿修羅王授記品 (三) 九二六

(五) 如來本行品 (四) 九二八

(六) 迦樓羅王授記品 (四) 九三〇

(七) 龍女授記品 (五) 九三一

(八) 龍王授記品 (五) 九三三

(九) 鳩盤荼王授記品 (六) 九三四

(十) 乾闥婆王授記品 (六) 九三四

(十一) 藥叉王授記品 (六) 九三六

(十二) 緊那羅王授記品 (六) 九三六

(十三) 寶瓔珞天授記品 (七) 九三九

(十四) 四大天王授記品 (八) 九三九

(十五) 三十三天授記品 (八) 九四〇

(十六) 焰摩天授記品 (九) 九四一

(十七) 觀世多天授記品 (九) 九四三

(十八) 樂變化天授記品 (九) 九四四

(十九) 他化自在天授記品 (九) 九四五

(二十) 大梵王天授記品 (十) 九四六

(二十一) 光音天授記品 (十) 九四七

(二十二) 遍淨天授記品 (十一) 九四九

(二十三) 廣果天授記品 (十二) 九五二

(二十四) 淨居天子說偈讚佛品 (十二) 九五四

(三) 外道婆羅門授記品 (三) 九六一
(三) 六界差別品 (三—四) 九六四

(三) 淨飯王信解品 (九—一〇) 九七一

有大德沙門承禮。雲觀神。陳道本等次文者。庇影多林。息肩香窟。勤修精進。纂而次之。復有潤文官者。銀青光祿大夫郭王傳上柱國固安縣開國伯盧榮。銀青光祿大夫太子詹事崇文館學士兼修國史上柱國東海縣開國公徐堅。朝議大夫守中書舍人崇文館學士上柱國野王縣開國男蘇晉。朝議郎給事中內供奉崔瑗等。位列鳳。舞。聲流雅圖。分別二諦。潤而色之。復有銀青光祿大夫守侍中兼太子左庶子兼修國史上柱國鉅鹿縣開國公魏知古。兵部尚書上柱國郭元振。銀青光祿大夫檢校中書令上柱國范陽縣開國男張說。銀青光祿大夫行中書侍郎同中書門下三品監修國史上柱國興平縣開國侯陸象先等。朝踐瑣闥。夕遊珠域。護持四法。總而閱之。爾乃杖錫之士。端珪之俊。麻列定筵。林檎樂土。蔭祥雲而演譯。候煥炎涼。吸甘露而勤求。載淹衡葛。大乘章句。義不唐捐。小品精微。拯無遺溺。能事畢矣。佛何言哉。今所新翻經。凡有四十九會七十七品。合一百一十二帙。以類相從。撰寫咸畢。以先天二年六月三十日進太上皇。八月二十一日進皇帝。禁閑曉闢真教上聞。仙。寧克怡。宸襟允穆。疎鈞陣於白日。親御靈臺。落雲雨於彤霄。若加殊尉。寶恩稽首。以爲利見仁王。眞俗歸心。以爲潛登覺道。大有清信佛弟子。前少府監丞李式顏等。皇朝金紫光祿大夫兵部尚書贈侍中隴西公迥秀子也。復有清信佛弟子。前右拾遺徐錫等。皇朝銀青光祿大夫太子賓客昭

文館學士高平公子也。咸屬彼穹。降禍私門。墜構。陟遙帖而崩心。瞻冥途而獻福。於是肱篋探筭。檀波羅蜜。廣曇簡牘。首崇書寫。不變槐火。遞盈苦秩。然後裝之鑲軸。綴以瓊籤。羅綵箋而寬舒。播珠函而錦繡。方使狂風吹嶽。長存妬路之文。劫火燒天。不壞多羅之典。

大寶積經。三律儀會第一之一

大唐三藏法師菩提流志奉 詔譯

如是我聞。一時佛住王舍城耆闍崛山。其山高峻嚴麗可觀。持諸雜種猶如大地。衆華卉木悉皆茂盛。其中復有天龍夜叉毘舍闍緊那羅等。常所遊止。復有種種異類諸獸。所謂獅子虎狼麒麟象馬熊羆之屬。止住其中。復有無量百千衆鳥。所謂孔雀鸚鵡鵪鶉羅鳥鳬鴈鴛鴦命命等類。依之而住。是諸衆生。以佛威力。不爲貪欲瞋癡所惱。不相茹食。共相親愛猶如母子。是山王中多諸雜樹。叢林蔭鬱枝葉繁榮。謂天木香樹。菴摩羅樹。甄叔迦樹。尼俱陀樹。栴檀沈水。如是等樹。無不備有。復有水陸無量雜華。所謂阿提目多華。瞻婆香華。波吒羅華。婆師迦華。蘇曼那華。由提迦華。優鉢羅華。波頭摩華。俱物頭華。芬陀利華。迦羅娑華。摩訶迦羅娑華。如是等類諸雜名華。光飾山王處處充遍。是山王中常於夜半與大密雲輕雷細雨。從初至末漸遍其山。

八功德水流滋普洽。如羣乳頃廓然消散。涼風微動適悅身心。是山王中所住衆生。及諸卉木。滋潤光澤如妙華露。微加水灑。光色鮮明倍更增勝。此山王中衆生草木。含滋發暉亦復如是。而此山中生諸軟草。羶靡右旋色香具足。青綠暎映如孔雀咽。其香喻若婆師迦華。其觸又類輕兜羅綿。枝葉華果繁榮茂盛。未嘗有一不具足者。山地柔軟無傷趾步。下足之時陷深四指。舉足之時還復如故。其中多有陂泉池沼。清冷盈滿生雜蓮華。青黃赤白紅紫。頗梨金火等色。大如車輪。香氣普熏一踰繕那。是山王頂生於大妙寶蓮華座。無降伏寶帝青金剛。以爲其蓋。大吠琉璃爲諸寶鐸。瞻部檀金爲廣淨葉。順時清淨。栴檀爲臺。瑪瑙寶王以爲其鬚。其華縱廣猶如大海。十億阿修羅王常所執持。十億雜色摩尼寶網彌覆其上。十億龍王雨妙香雨。十億金翅鳥王口銜繒綵。十億緊那羅王至誠瞻仰。十億摩睺羅伽王虔恭俯視。十億乾闥婆王歌詠讚歎。十億百千諸大天帝。與布瑠雲而雨末香燒香衣服華鬘幢幡寶蓋。十億梵王曲躬恭敬。十億淨居天衆合掌頂禮。十億轉輪人王七寶侍從來至其所。十億海王從大海出而敬禮之。十億光明摩尼寶以爲照耀。十億淨福摩尼寶珠。爲勝莊嚴。十億遍照摩尼寶。爲無垢藏。十億妙光摩尼寶。爲大照明。十億雜色摩尼藏寶。而爲遍照。瞻部幢寶爲善安持。十億金剛師子摩尼寶。難勝莊嚴。十億日藏摩尼寶。間錯廁填廣大嚴飾。

●譯二疎● ●野二舒● ●舞二舞● ●闍二闍● ●法二法● ●字二字● ●經二經● ●大寶積經十(卷第一)● ●(三律儀會第一之一)八字在如是我聞前行● ●(大)一● ●住二在● ●瑪二瑪● ●頗梨二波瑠● ●瑪二瑪● ●王二玉● ●(爲)一●

十億不思議摩尼寶。出種種色為妙莊嚴。十億如意寶。出無盡莊嚴。是大蓮華從於如來超過世間善根所生。菩薩志意之所愛慕。遍現諸方。從如幻法出善法業生。以無誣法性理趣。莊嚴如夢法。性。無行法印順無著理。遍滿十方一切法界。是順佛境功德所致。若於無量阿僧祇劫。歎其色相功德莊嚴。不可窮盡。爾時世尊。於其華上結跏趺坐。與大比丘衆八千人俱。其名曰尊者阿若憍陳如。尊者阿濕婆氏多。尊者摩史波。摩訶男優陀夷。耶舍富那。無垢。善臂。橋梵鉢提。優樓頻螺迦葉。那提迦葉。摩訶迦葉。舍利弗。大目。乾連。阿那律。須菩提。離波多。富樓那彌多羅尼子。優波離。羅睺羅。難陀等。而爲上首。悉皆覺悟自性諦理現證。實際。入法本性。度諸有海。行於如來虛空之行。悉能永斷隨眠結縛。而於攝藏。住無所住行空寂靜。於如來所永斷疑惑。入佛智海勝信道中。利益世間爲不請友。常能衛護一切衆生。與諸有情爲不捨友。通達佛法。所行境界守護聖法。誓願受持諸佛正教。現前得生如來種性。善能趣向一切智智

離垢幢菩薩。遍照幢菩薩。陀羅尼威德菩薩。寶威德菩薩。大威德菩薩。金剛智威德菩薩。無垢威德菩薩。日威德菩薩。月威德菩薩。福山威德菩薩。智照威德菩薩。普勝威德菩薩。地藏菩薩。虛空藏菩薩。蓮華藏菩薩。寶藏菩薩。日藏菩薩。清淨功德藏菩薩。法海藏菩薩。遍照藏菩薩。齊藏菩薩。勝蓮華藏菩薩。日眼菩薩。淨眼菩薩。無垢眼菩薩。無礙眼菩薩。普明眼菩薩。善利智眼菩薩。金剛眼菩薩。寶眼菩薩。虛空眼菩薩。普眼菩薩。天冠菩薩。照法界摩尼冠菩薩。妙菩提摩尼冠菩薩。照十方冠菩薩。出現一切佛藏冠菩薩。超一切世間冠菩薩。普照冠菩薩。無映蔽冠菩薩。執持一切如來師子座冠菩薩。普照法界虛空冠菩薩。梵王髻菩薩。龍王髻菩薩。一切佛變化影像髻菩薩。妙菩提髻菩薩。一切願海音聲摩尼王髻菩薩。放一切如來圓光摩尼寶雷聲髻菩薩。一切虛空無差別表示摩尼寶網覆髻菩薩。一切如來法輪聲髻菩薩。一切三世名輪聲髻菩薩。大光菩薩。無垢光菩薩。寶光菩薩。離塵光菩薩。法光菩薩。寂靜光菩薩。日光菩薩。神變光菩薩。天光菩薩。福光菩薩。智光菩薩。法光明菩薩。神通光菩薩。光照菩薩。華光菩薩。寶光菩薩。覺光明菩薩。梵光菩薩。普照光菩薩。梵音菩薩。海音菩薩。地吼音菩薩。世間王音菩薩。山王音菩薩。山王相聲音菩薩。遍法界音菩薩。一切法海雷音菩薩。摧伏諸魔音菩薩。大悲理趣雲雷音菩薩。遍息一切世間苦惱音菩薩。法勝

涌菩薩。殊勝涌菩薩。智勝涌菩薩。福須彌勝涌菩薩。功德最勝涌菩薩。名聞勝涌菩薩。普光勝涌菩薩。大慈勝涌菩薩。智照勝涌菩薩。如來種。姓勝涌菩薩。光德菩薩。勝德菩薩。法涌德菩薩。遍照德菩薩。法德菩薩。月德菩薩。虛空德菩薩。寶德菩薩。光德菩薩。智德菩薩。婆羅帝王菩薩。法帝王菩薩。象帝王菩薩。梵帝王菩薩。山帝王菩薩。衆帝王菩薩。天帝王菩薩。寂靜帝王菩薩。不動帝王菩薩。最勝帝王菩薩。菩提寂靜聲菩薩。無著聲菩薩。地聲菩薩。大海聲菩薩。音聲菩薩。照法聲菩薩。虛空聲菩薩。一切聲菩薩。善根雷聲菩薩。發悟本願聲菩薩。摧一切魔軍聲菩薩。智須彌覺菩薩。虛空覺菩薩。清淨覺菩薩。無礙覺菩薩。開寤覺菩薩。照三世覺菩薩。寶覺菩薩。廣大覺菩薩。普光覺菩薩。法界理趣照覺菩薩。如是等菩薩摩訶薩八千人俱。皆悉安住普賢願行。所行無著者。普遍一切諸佛刹故。變無邊身者。親近一切佛如來故。所緣無際限境界清淨者。了知一切佛神變故。趣無量者。往詣諸佛現等覺處。無休息故。無邊光明者。於一切法實相海中。得無邊智光明故。無邊劫中說功德無盡者。辯才清淨故。等虛空界者。智所行境界清淨故。無所依者。隨世意樂現色身故。能離羣者。了知無有衆生界故。虛空智慧者。放光明網遍法界故。究竟寂靜者。最寂靜心故。一切陀羅尼種性智境界者。於三摩地勇猛無畏者。眼住法界盡其際者。於一切法住無所得者。遊無邊智海者。已

①性十(以)②乾二覺③實二寶④(照光菩薩)十法光⑤性二性⑥(寶德菩薩)十光⑦(聲)一⑧善二善

度智彼岸者。般若波羅蜜多者。般若波羅蜜多到一切世間波羅蜜者。於三摩地彼岸得自在者。復有五百比丘尼俱。其名曰摩訶波開波提比丘尼。瞿曇彌比丘尼。安隱比丘尼。優鉢羅華比丘尼。瘦羸彌比丘尼。耶輸陀羅比丘尼等。而為上首。復有五百優婆塞俱。其名曰善威德優婆塞。天威德優婆塞。慧光優婆塞。名稱威德優婆塞。超名稱威德優婆塞。善慧優婆塞。月德優婆塞。月歡喜優婆塞。大歡喜優婆塞。羅睺優婆塞。大賢優婆塞等。而為上首。復有五百優婆夷俱。其名曰大光優婆夷。善光優婆夷。善身優婆夷。可樂身優婆夷。賢德優婆夷。月光優婆夷。光明優婆夷。勝光優婆夷。善眼優婆夷等。而為上首。及餘無量天龍夜叉乾闥婆阿修羅羅刹羅那羅摩睺羅伽等。圍繞恭敬。而為說法。所謂廣說三律儀品。一切如來毘奈耶法。開現一切諸菩薩行。明照法界入諸法門。能淨莊嚴一切佛刹。摧諸邪論降伏魔怨。令衆生界心得歡喜。開曉有情稠林之心。隨衆生意而為宣說。開示照曜衆生諸根。令其轉趣爾時尊者摩訶迦葉。從坐而起偏袒右肩。右膝著地合掌向佛。白佛言。世尊。若諸衆生。求於佛法力無畏者。攝受何法而修行之。攝受何法增長成熟諸如來道。攝受何法取諸功德。增長證入阿耨多羅三藐三菩提。得不退轉。佛告大迦葉言。善哉善哉。迦葉。汝今所問多所安隱哀愍世間。義利饒益安樂人天。乃能問佛如是之事。汝今諦聽善思念之。吾當

為汝分別解說。時大迦葉及諸大衆。受教而聽。佛告迦葉。若諸衆生。求佛智慧力無畏者。是等衆生。無有少法為其可得。無所依倚。種諸善根。迦葉。善薩乃至求於阿耨多羅三藐三菩提時。有所得者即為著想。若著想者。於佛法外起有為想。於有為外起無為想。即於佛法而生想著及起解執。起解執時於佛法中堅住不捨。當知是人。不名為向無上佛道。何以故。以於佛法起想執我。而作動修。則與我執數相應故。而不捨離。則分別所分別。由是分別所分別處。則為所害。若為所害則便馳騁。若馳騁者則有流轉。若流轉者則有貫穿。有貫穿者則有妄想。有妄想者則有分別。有分別者則增妄想。若增妄想則有遍計。若有遍計則離寂靜。若離寂靜則有隨逐。若有隨逐則有遊行。若有遊行則便失壞。云何失壞。謂失安隱。云何安隱。謂無分別。若失壞者則便常入。若常入者則便親近。若親近者則有隨眠。若有隨眠則有相續。若有相續則增相續。若增相續則遍相續。若遍相續語則狂亂。語若狂亂則便誑惑。若有誑惑則便憂惱。有憂惱者則有悔恨。若有悔恨則依倚無明。為憂。喜損害。而於是中。無有少法。可為依倚。然從妄想流轉生故。為想繫縛。從想繫縛則想相續故名想轉。無有實處。一切貪處。忿瞋癡處。皆是虛妄。遍計分別增分別。計度增計度。是故彼人不能速得阿耨多羅三藐三菩提。迦葉。是名愛處。何名愛處。無有定法名之為愛。名為愛者。名愛處所。然有愛者但

由堅著。若堅著時為虛空愛。若虛空愛生執著者。彼人即當得愛執著。我愛執著者。衆生愛執著者。善不善愛執著者。迦葉。是人則於一切空法。起非空分別則於非物而生物想。何謂為物。謂以善提若以善提為其物者。彼彼衆生由我想故。而有我想即非善薩。於是中想若不可得。彼中想者。亦不可得。是名我想無真實句。此即增語。所謂我想。若復有能圓滿薩埵。則圓滿善提。何謂善提。所謂圓滿猶如於幻。云何如幻。謂說大我想者。大命想者。若復以想依止想者。則由非想依止非想。若以非想依非想者。則由狂醉故醉。若由狂醉故醉。則以苦逐苦。若以苦逐苦者。則彼彼如來皆說安住。狂言馳騁者。何故名住狂言馳騁者。謂增作意。若增作意則有貢高。若有貢高則有言說。若有言說則便增說。若有增說如來記之。是言說者教授者所持者。是故諸法皆從作意而得生長迦葉。如上空中有雲聚起。不從東南西北四維上下而來。是故如來名實語者。知是雲聚非十方來。如實說之。以其義說。理相應說。以實理說。言雲聚者。則為非聚故名雲聚。何名雲聚。以其各別起相狀故。云何種類各別相狀。以種種相皆是廣大。迷惑相續。而於其中無少大相以為可得。汝觀雲聚起廣大相。則為非相。若非相者。但由畢竟廣大之相。非實雲聚。迦葉。譬如有人語他人曰。可共往詣陰處坐耶。智者言曰。我不往坐。彼作是言。我於今者不作是說。但言是陰。爾時智者復語彼言。汝言陰者即是非陰。迦葉。汝

觀彼人乃至隨俗猶能覺了。如是如是迦葉。如來如實了知諸法真實理性。於大眾中正師子吼。復次迦葉。如來樂欲於隨順法住非順想。於諸衆生所有我想。於如來所是第一義。何以故。如來今者已知彼想。悉知一切衆生想者即爲非想。此是最勝祕密之言。或有愚夫而生違背與如來諍。是故我言。世與我諍。我不與世諍。云何名世。所謂衆生。何故衆生名之爲世。如來了知如是世間。是故衆生名之爲世。如彼愚夫異生之解。則便壞滅。極爲所害。此是彼等常得信任。隨其世俗所謂無明。何以故。彼居大。闍名住世者。若住世者則便有貪。若有貪者則便有瞋。若有瞋者則便有癡。若有癡者則爲不淨。若不淨者則便相違。與誰相違。所謂如來及聲聞衆若相違者則便乖背。若乖背者則重相違。重相違者則樂於有。樂於有者心則求之。求於有者則便遍求。若遍求者則不知足。不知足者則多所作。多所作者則便多欲。若多欲者則便隨眠於三界中。若隨眠三界則令其隨眠。令其隨眠者彼則隨流。亦隨流行者。若是隨流隨流行者。則趣於死。若趣死者則不趣涅槃。不趣涅槃者則至非行處。至非行處者則趣地獄。如是迦葉。由不祥法與之相應。瞋忿毒心及不覆蔽。不覆蔽者不觀我想。不觀察者作一合想。不能銷滅我及我所。何名爲我執。不實故。住種種想造諸世業。若如是者。彼執我相以爲其我。何名我所謂貪欲。故名爲我所。以於諸欲與身和合即起貪心。起貪著已能

壞戒。便於他所生不善心。由瞋覆蔽互相輕毀。及於財物攝爲己有親近守護。是名我所。有所者則有流轉。有流轉者則有迷惑。有迷惑者則有誹謗。有誹謗者則有瞋。瞋有瞋者則有吞害。有吞害者則爲所燒。爲所燒者則便遍燒。如是等過皆由貪欲。起男女想及以命想是我所有。名爲我所。以是義故。說我所者則屬己身。一切愚夫。以我隨眠爲愚夫法。是故說之以爲我所。迦葉。若有衆生不聞此法。而說善提及菩薩行則爲非行。言菩薩行者。實無所行是菩薩行。復次迦葉。若諸菩薩得行圓滿無有缺減。清淨極清淨遍清淨者。是人則能說此大法。名有勢力勇猛精進。其所說法等於虛空而無積聚。爲如理者。有功德者。能修行者。終不爲彼不如理者。無功德者。不修行者。汝等應當受持此法。於是法中勿生執著。何以故。如來說說最爲第一。爲於最上應供。有情而發問故。我以勝法而爲解說。云何勝法。謂無法想。迦葉。如是菩薩具足護持最初淨戒。心不貢高。不造無間業。不犯比丘尼。亦不親近諸俗人家。遠離殺生及不與取欲邪行法。離虛誑語離間離惡雜穢語言。遠離欲貪瞋恚邪見。既不自惱亦不惱他。不與欲俱亦不受欲。不爲博戲亦不教。化。終不親近不男之人。不往姪女寡婦處女之家。不近他妻。亦不親近羅捕魚鳥敗壞魁膺茶羅等。於飲酒人不執其手而與鬪諍。離此諸事。如避惡狗旃荼羅輩。由住慈心。於彼一切所遠離者。乃至不起一念惡

心。有二十處應當遠離。何等二十。謂離女人。亦不與他調戲。言論義諍。於父母處及佛法僧。離不恭敬。若諸女人減二十衆不爲說法。除有男子。終不往詣比丘尼。尼僧說法會處。不應問訊諸比丘尼。不與女人作共書疏。或爲他人傳書送彼。應付丈夫勿付婦女。於一切時親族別請終不受之。不以欲心經須臾頃住女人前。又亦不應捨離本居往其屏處而與女人共爲談說。不得隨逐比丘尼行。若比丘尼所施衣服不應受用。除在四衆演說法時。爲說法故有施衣者。應生是心猶如大地。然後受之。不應別觀施者之面。若聞有尼勸導施衣不應受用。若比丘尼勸請受食。設令病苦終不受之。況復無病。若有寡婦而來請食。僧數不滿亦不受之。又亦不應入尼衆內。不應喚彼比丘尼來。若比丘尼來喚菩薩。應離住處拱手仰頭背而捨去。若說法時有比丘尼來禮其足。無令足動。但應目視雙手掌中。善男子。不應唯身修習精進。亦當勤心正念一處。於諸境界勿起貪瞋。爲求一切智故。起堅牢誓。聞是法已。成就信心應當修學。迦葉。若有趣菩薩乘善男子善女人等。適聞此法。不能生於如實深信。終不能得阿耨多羅三藐三菩提。何以故。由修學故證彼菩提。非不修學而能得證。若不修習得菩提者。貓兔等類亦應證得無上菩提。何以故。不正行者。不能證得無上覺故。何以故。若不正行得菩提者。音聲言說亦應證得無上菩提。作如是言。我當作佛我當作佛。以此證故。

無邊衆生應成正覺。迦葉。若有衆生修學此行。甚爲難有。猶尙不能經一晝夜專念在心。何況一劫乃至千劫。是故如來出現於世。甚爲難事。迦葉。假使三千大千世界一切衆生。若經一劫百劫千劫乃至億百千劫。爲一衆生同唱是言。汝應作佛。汝應作佛。是諸衆生。悉共圍遶相續唱言。當得成佛。當得成佛。如是次第。出息入息猶可斷絕。彼所發言會無間斷。如是之言。尙不能熱初菩提心。何況能證無上佛果。若能證者無有是處。迦葉。我滅度後末法之時。及與汝等。般涅槃。不爲諸天之所信護。當於爾時。多有衆生聞我功德。發菩提心。於中或有諸比丘等。雖發無上菩提心已。而便安住二十法中。何等二十。所謂親附諸比丘尼。受不淨食。貪著美味。受比丘尼勸化飲食。迦葉。譬如今世多聞比丘住阿蘭若或聚落中。勤修習法。於當來世諸比丘等。亦復如是。於聚落間或阿蘭若。與比丘尼聚集言談問答法義。彼諸比丘及比丘尼。多生染心。少生法心。迦葉。汝觀是輩得菩薩名。墮大危險取於惡趣。當於爾時初爲法緣而相親附。互相見已欲火燒心。動於唇口表其欲念。彼相近時初爲弟子。以阿闍梨法而申禮敬。自此之後當漸遣使。通致語言道路期會。或於街衢或在寺內。遙相瞻視。於出入時問其所由。互稱親族結爲姊妹。彼等由是數相見故。而相習住。既習住已生於染心。生染心已共爲穢事。爲穢事已更以非梵行名而相呼召。由行非法退失菩提及以善趣。遠離

涅槃棄捨如來。違背正法厭惡於僧。在於屏處。起欲惡害諸惡尋思。是人無有菩薩勝業。四淨梵行。譬如今時勤修梵行諸菩薩衆。於未來世起欲惡害尋思者。亦復如是。迦葉。當於爾時住是種類。所謂惡行賊行矯行。汝觀爾時毀禁戒者。聞是等經便生誹謗。若有已能住戒布施。生於歡喜發菩提心。後聞是經復生誹謗。汝觀爾時有此相貌。可爲記驗。若聞是經而生誹謗。於中智者。修淨戒者。持正法者。知是經內說此比丘名不知法。卽應捨離。如是等人。此輩無心愛敬法故。

大寶積經卷第一

大寶積經卷第二

* 大唐三藏菩提流志奉 制譯

三律儀會第一之一

復次迦葉。當於爾時。有人詐現修菩薩行。便自顯揚生於放逸。生放逸已。謂勝獨覺及阿羅漢。住於非理。名不可治。當墮惡趣。復次迦葉。未來有人住於非業作非業故。取衆生相爲說法故。處處遊行唯修似行。極似布施持戒安忍精進靜慮般若波羅蜜。熾盛流布。若有如實說是經者。則爲他人憎嫌捨棄。於是經中。起邪見想。是愚癡人不知此經呵責破戒。迦葉。當於爾時。皆爲賊行之所穢污。是故彼人不思己過。能甚破壞正等菩提。由覆藏故懷羞而謗無上佛果。復次迦葉。當爾之際。

不隨順僧。不知恩報。而行開發。云何開發。謂開發他心。如來說彼數以語言誑惑他故。招致飲食。迦葉。當於爾時。不謹語言。誑毀如來別解脫戒。復與不謹語人同其事業。不攝威儀住不淨處。爲住不淨處者。說諸法門。此法漸當爲人輕賤。如是漸漸。多有女人棄捨丈夫入於寺舍。爲聞法故而便就坐。時有比丘。卽爲宣說相似涅槃。迦葉。我觀爾時。有五百數非法之門。不修行人常當隨順。五百煩惱悉無所滅。諸有所爲與俗無別。當有如是大可畏事。而復於中希望利益。是故求菩提者。不應親近諸比丘尼。亦不應行如是之行。常當捨離一切交遊。應一切時捨諸利養。受行乞食。捨所受服受糞掃衣。棄捨一切樓閣房宇床鋪臥具。應住谿澗巖窟樹下。捨離一切病緣醫藥資具所須。依陳棄藥。知諸衆生昔爲親屬。行大慈心。常應忍受捶打呵罵。終不捶打毀罵他人。捨離一切知友施主諸眷屬家。應當隨順自業行智。不應同彼在家俗人。常應順奉波羅提木叉教。迦葉。世若有人於別解脫起違背想。則爲於佛力無所畏而生違背。彼若於佛力無所畏生違背者。則於去來現在諸佛而生違背。由此未來所受異熟無量苦。假使三千大千世界一切衆生。受地獄苦。比前衆生所受苦毒。百分不及一。千分不及一。百千俱胝乃至算數譬喻。優波尼沙曇分亦不及一。若欲遠離如是苦惱。應當遠離如是種類惡行。比丘縱遠相去千踰繕那。亦應遙避。何況近耶。若但聞名尙應棄

捨。何況見聞而不遠離。是故應當親近一法。何等一法。謂一切法悉無所有。若得諸法無所有忍。則不親近供養承事如是惡人。是人復應親近二法。云何爲二。謂求諸法本無所有。及求諸法性。而亦不應起於求心。應云何求如所求者都不可得。不可得中不應起無所得心。猶如邪見。如是離一切三界心順菩提行。離一切相心順菩薩行。菩薩行者。謂前所說爲菩薩行。是故聞此法已應捨離之。則於來世親得奉事彌勒世尊。心不貢高亦不卑劣。作是唱言。快哉安樂。我得解脫魔之羅網及諸惡趣。迦葉。若於後時聞是經典。不驚不怖。及見己身於中隨順。復能發心受持此教。佛知是人定當守護我之正法。迦葉。譬如長者財寶無量。子於家中。乃至見一盛水之器。起父財想。彼於異時。其父喪亡。資財散失。忽見其器尋自念言。是我父物。將置身邊或時藏舉。迦葉。當於爾時。諸比丘輩亦復如是。聞此經已作是念言。此是如來柔軟微妙大梵音聲之所演說。復有比丘聞已誹謗。持法比丘作如是言。此最真實如來所說。彼持法者。人衆微少住處劣弱。將如是經晝夜藏舉。極遭誹謗。如是等人我亦知見。悉皆付囑彌勒世尊。於最後時。當爲衛護如來法城。次後當爲無礙大施。復次迦葉。若善男子聞是法已。隨其智慧而修行之。成就深信正見衆生。於當來世遇彌勒佛。初會之中具修梵行。於最後時。亦當衛護如來法城。迦葉。我今普觀。乃至不見一人不親近我。於當來世五十年

中。聞是經典不生誹謗。則能受持讀誦之者。無有是處。若於此時。得見我身。及以奉事供養之者。彼於來世五十年中。當得讀誦受持是經。不待於我歎其功德。彼等自成一體智。同一體時。隨念於我。心生歡喜作如是言。希有奇特釋迦牟尼佛。善能攝受護念我等。是故迦葉。應學此法。學此法者。隨所樂求一切功德皆不難證。爾時大迦葉白佛言。世尊。我已究竟無復志求。於此法中。退於阿耨多羅三藐三菩提。我於是中極爲知足。終不能成一切智智。世尊。無上菩提是希有事。於我聲聞難爲證得。佛告大迦葉。我不爲汝說。然今因汝爲他敷演。汝今勿於如是大事而生疑惑。汝等亦當速證無上正等菩提。復次迦葉。若諸衆生成渴法心。成求法心。漸次皆證無上菩提。既證得已。爲斷一切希求心故。與諸衆生宣說正法。迦葉。菩薩應當成就四法發大精進。何等爲四。云何精進。所謂不求色受想行識。求無漏法。謂無地界。無水火風界。不說地界。不說水火風界。所有言說悉名表示。是表示法皆非實有。菩薩不應取表示法以爲堅實。時大迦葉白佛言。世尊。我等於如來所實無疑惑。若他問言。是表示法非真實者。佛之音聲言說表示爲虛妄耶。若有此問當云何答。佛告大迦葉。於未來世有諸比丘。不修身戒。心不識義理。瞋恚熾盛言辭。於是經典不能受持如法讀誦。何以故。彼住色受想行識生心故。未來比丘。住是經典表示法中。如住色受想行識生心故。復有一

類諸比丘等。住在家法。於勝義諦無復志求。如生盲人以金華鬘冠飾其首。而不自見。當於爾時。諸比丘輩亦復如是。聞是等經言說文字。尚不受持。況復能入所修勝義。譬如幼童若男若女。爲大丈夫之所呵叱。此幼男女。於後異時。聞是人名驚恐怖畏。當於爾時。諸比丘等亦復如是。聞此等經如實說過。知已不悔樂好衣服。返於是經而生怖畏。迦葉。如緊蝦蟇在彌猴手。而此彌猴而不迴顧。當於爾時。諸比丘等亦復如是。聞此等經違背不顧。不住其前。迦葉。譬如野干爲狗所逐走趣塚間窟穴深坑。當於爾時。諸比丘輩亦復如是。聞說此經如野干走野干走者。謂犯禁戒誹謗是經。聞是經已退道還家。馳求欲境趣向女人。趣於鬪諍喧雜醫術及以斷事。而於其中多犯禁戒。我說此等如趣塚間。身壞命終墮於惡趣。如趣窟穴。馳騁劍葉刀刃槍林諸大地獄。如趣深坑。迦葉。當於爾時諸比丘輩成就如是野干之法。不能悟入如是等經。但能毀謗稱揚過失。身壞命終墮大地獄。復次迦葉。若有比丘作如是言。若表示法非真實者。如來言說亦非實耶。彼若說言。佛之表示名爲真實。諸表示法亦應名實。有智比丘應問之曰。大德今者爲執何事。爲執空耶。爲表示耶。彼若說言。我執表示。應報之曰。汝即是佛。何以故。汝有言說表示法故。彼若說言。我執於空。應問彼言。當爲我說。執何等空。何以故。不可言說名之爲空。若執表示以

●返二反●